

第29回日本レーザー医学会

会期:2008年11月15日～16日

場所:東京(東京工科大学八王子キャンパス)

テーマ:

「“Laser & Light” - 医工連携 in 医療の最前線」

追悼講演:井上雅仁 千葉大学「故神津照雄先生のご業績」

会長講演:橋本大定「黎明期における私のレーザー研究」

特別講演:

千葉 敏雄 国立成育医療センター 特殊診療部

「胎児・胎盤手術におけるレーザー治療の意義とその機器開発」

加藤 治文 日本レーザー医学会理事長 新座志木中央総合病院

「レーザーが果たすこれからの医療—国民の望むオーダーメイド医療—」

Farouk A.H. Al-Watban Saudi Arabia

「The World Academy for Laser Applications It's Activities, Present & Future Plans」

「Cosmetic Effect of Low Power Laser Therapy on World & Burn Healing」

渥美和彦 「世界レーザー医学の過去・現在・未来」

中村 修二 カルフォルニア大学サンタバーバラ校

「青色発光ダイオードとレーザーダイオードの開発ストーリーとその後」

医工連携のみならず、異業種との交流を深めるとともに社会に開かれた
学会を企画した。

埼玉医科大学総合医療センター・外科 橋本大定

(敬称は省略させていただきました)

